

高プロ・裁量労働制の 規制緩和に反対し、 真に実効性のある 長時間労働の規制を 求める院内集会

今国会では、「働き方改革」が大きなテーマとなりそうですが、一方で、労働時間規制そのものを骨抜きにする「高度プロフェッショナル制度（いわゆるホワイトカラーエグゼンプション）」と「裁量労働制の拡大」を内容とする労働基準法改悪案の成立も狙われています。

「残業代ゼロ法」「定額働かせ放題」と呼ばれるこのような規制破壊は、働く人の健康と生活をおびやかす、「過労死促進法」ともいえるものです。

今求められているのは、このような規制破壊ではなく、働く人の現場の声を踏まえ、真に実効性のある長時間労働の規制を実現させることです。

現場から真の「働き方改革」を求める声を上げていきましょう！

2017年2月10日(金) 11:30～

@衆議院第一議員会館 地下1階大会議室

<主催>

日本労働弁護団・過労死弁護団全国連絡会議・全国過労死を考える家族の会
お問い合わせ先 TEL 03-3251-5363(日本労働弁護団事務局)